

米国カリフォルニア州 核果類シーズンの幕開け

[FreshPlaza](#) 2024年5月8日

カリフォルニア州の核果類出荷シーズンが始まり、2022年と同様に積極的に販売促進できるだけの収穫量が見込まれている。ジュマラ社でカリフォルニア州産核果類と熱帯果実の販売部長を務めるミゲル・ベルトラン氏は「優れた品質を期待している」と述べている。

同社は、アンズ、黄肉のモモとネクタリン、白肉のモモとネクタリン、赤と黒のスモモ、プルオット(スモモとアンズの交配種)など、核果類の品揃えが充実している。現在、アンズ、黄肉のネクタリン及び白肉のモモを出荷している。

同社はまた、独自のカリフォルニア州産ネクタリンブランドであるドルセヴィーダ (DulceVida™)も有している。これには、ミッドナイトエディション(果皮が暗色で斑点があり、果肉が黄色いネクタリン。出荷時期は7月～8月中旬)、トワイライトエディション(果皮が鮮やかな赤紫色で霜降りがあり、果肉が白いネクタリン。同6月～8月中旬)、及びサンライズエディション(果皮が濃い赤から濃い赤紫色で、果肉が黄色いネクタリン。同7月～8月中旬)がある。

今年の夏も、同社は小売業者向けに、カリフォルニア州リードリー地域でドルセヴィーダ育成プログラムの見学会を提供する。見学会は要請に応じて開催され、ドルセヴィーダを栽培しているティム・ティーセン氏が試験栽培園と商業的果樹園の両方への訪問を受け入れる。

ベルトラン氏は、「個別に準備された見学会は、この特別な育種事業について小売業者を教育する方法として効果的であることがわかった。我々の業界では、園地で生産者との時間を過ごすことは大変貴重である。特に、樹上で完熟した果実を果樹園で試食できる場合はなおさらである」と言う。

夏果実の需要

需要に関しては、消費者が春の終わりから夏にかけて核果類を食べることを楽しみにしており、このカテゴリーが同社の夏の重要商品であることを考えると、好調であることが期待される。

また、今年は販促できるだけ十分な量の収穫物の動きを促進するために、小売パートナー向けにカスタマイズされた販売支援も提供しており、その一部は、食品がどこから来ているのかを知りたいという消費者のトレンドを取り入れている。小売商品化担当副社長のケリー・ハリス氏は、「店内の販促資料には、生産者のティム・ティーセン氏とその一家が登場する。また、小売パートナーをさらに支援するため、盛り付けのレシピ、ドルセヴィーダ製品の試食、その他のデジタル及び店頭での販促活動も提供する」と話す。

パートナー企業ごとに合わせた同社のアプローチにより、各小売業者はその消費者層の属性に最大限にターゲットを絞った核果類販売の支援を受けることができる。ドルセヴィーダブランドのネクタリンのような特別なアイテムの場合は特にそうである。ハリス氏は、消費者教育が購入を促進するための鍵であり、それを念頭に置いて、同社はレシピと品種に関する情報を掲載した消費者向けウェブサイトを作成した。

同氏は、「食欲をそそる写真や、レシピにリンクしたQRコード付きの看板を添えたシンプルなディスプレイを十分に用意することは、関心を喚起するのに役立つ。また、試食は売上を伸ばすための効果的なツールであることもわかっている」と言う。

執筆者: アストリッド・ヴァン・デン・ブローク

訳注: 翻訳は情報の提供を目的としており、特定の企業や製品を推奨するものではありません。